



Customer Originated Trace

June 29, 2007 OL-12434-01-J

Customer Originated Trace テーブル (call-trace) は、電話機で *57 を押してトレースを有効にした場合に、システムにより収集される情報を保持します。このテーブルに記録されるのは、直近に受信したコールに関する情報に限られます。記録された情報を取得するには、コールトレースサマリーコマンド (call-trace-summary) を使用します。

テーブル名 : CALL-TRACE

テーブルの包含領域 : OAMP

コマンドタイプ

report

例

```
report call-trace-summary
```



(注)

トークンなしでコマンドを使用すると、テーブル内のエントリがすべて返されます。

使用上のガイドライン

主キー トークン : なし

外部キー トークン : term-id



(注)

トークン名の前にアスタリスク (*) がある場合、トークンが必須であることを意味します。トークンにアスタリスクがない場合は省略可能です。

シンタックスの説明

CUSTOMER-DN	お客様の電話番号。 VARCHAR(10) : npaxxxxxx 形式の 10 桁のディジット。
CALLING-DN	発信者の電話番号。 VARCHAR(10) : npaxxxxxx 形式の 10 桁のディジット。
CALL-DATE	コールの日付。 DATE : yyyy-mm-dd hh:mm:ss。
CALL-PARTY-DES	保留中。

CALL-WAITED	保留中。
END-TIME	終了時刻。 DATE/TIME : YYYY-MM-DD HH:MM:SS の形式。
EXTENSION	保留中。
TRACE-DATE	トレースが有効にされた日付。 DATE : yyyy-mm-dd hh-mm-ss。
START-TIME	開始時刻。start-time は end-time より前に発生する必要があります。 DATE/TIME : YYYY-MM-DD HH:MM:SS の形式。
SUB-ID (システムにより生成)	トレースを有効にしたお客様の加入者 ID。 VARCHAR(30) : 1 ~ 30 の ASCII 文字。
TERM-ID (システムにより生成)	外部キー : Termination テーブル。トレースを有効にしたお客様の終端 ID。 VARCHAR(32) : 1 ~ 32 の ASCII 文字。
PIN	保留中。
PRIVACY-STATUS	発信先にどの発信者情報を表示するかを示します。発信者がこの機能を有効にした場合、該当する情報だけが記録されます。 VARCHAR(30) : 1 ~ 30 の ASCII 文字。許可される値は次のとおりです。 Full : 何も記録されません。 Name : 名前が記録されません。 Number : 番号が記録されません。 Off : 発信者について入手可能な情報が、すべて記録されます。 NameUnk : 名前が不明です。 NamePriv_NameUnknown : 名前が秘匿されているか、不明です。 値では、大文字と小文字が区別されます。すべて小文字、またはすべて大文字にはしないでください。



(注)

記録されるテーブル情報は、スイッチからの情報です。システムがスイッチからの情報を復号化できない場合、そのフィールドについては UNKNOWN という値が返されます。